

主要事業マネジメントシート

部局名 環境農林水産部

事業名	山地災害・流木防止緊急対策事業費 / 担当室課 環境農林水産部 みどり・都市環境室 みどり推進課	
予算額	H24 千円( ) H25 千円( )	H26 千円( ) H27要求 千円( ) 実績 H24 千円( ) H25 千円( )
事業の優先性	<input type="checkbox"/> 重点課題【知事重点分野】 (項目名: 防災・減災対策) <input type="checkbox"/> 成長戦略 (項目名: ) <input type="checkbox"/> その他 (項目名: )	
役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 府の役割 <input checked="" type="checkbox"/> 国の役割 <input type="checkbox"/> 市町村の役割 (理由)	民間での役割分担 <input checked="" type="checkbox"/> 民間では実施不可(行政がすべき役割) <input type="checkbox"/> 民間で実施するためのインセンティブとして実施 (理由) <input type="checkbox"/> その他 (理由) 防災対策は、行政が実施すべきもの
事業手法	手法の妥当性 近年、想定を越える局地的な集中豪雨が多発しており、土石流の発生や流木による被害の拡大が懸念されることから、土石流の発生を抑制する、治山ダムを設置するとともに、流木となる恐れのある危険木の伐採、除去を行うことで、山地災害による危険の未然防止が図られる。	
事業選択	受益者負担あり(内容・水準): <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担を求めない(理由: 受益者は、広く多数の府民を対象としており、特定の受益者を対象としていない) <input type="checkbox"/> 受益者負担にない 将来のリスク管理 ハード整備により安心・安全を提供するとともに、地域による森林の監視体制を構築し、将来のリスク管理に備える	
事業間調整	庁内での連携 都市整備部の砂防事業と連携して実施 環境農林水産部は、土石流や流木の発生源対策、都市整備部は、発生したときの抑止対策を担う	
事業効果	他事業との整合性等 既存の治山事業では、復旧対策しか実施できていないが、近年の局地的な集中豪雨に対応するため、保全対象の多い地域に限定して、予防的対策を実施	
目標・指標	(事業目標) 特に危険度の高い、山地災害危険地区10箇所の下流地域の府民の安全・安心な暮らしの確保 (実績) (指標)	
コスト分析	(事業期間) H 27 ~ H 29 (指標) H24(フルコスト) 千円 / (分析単位) = 千円 H25(フルコスト) 千円 / (分析単位) = 千円 (コスト分析結果)	
特記事項	<事業優先性や事業選択の判断に影響を与えるような事情が新たに発生した場合に記載>	